

# 12期 アクティブシニアをめざす

日時：2024年 7月11日（木）

場所：豊中市地域共生センター

午前の学習テーマ：犬と人の絆  
講師：三宅 徹 様

午後の学習テーマ：手づくり おもちゃ

## <午前の部> 犬と人の絆

### I、講師の活動について

- ① 三宅 講師の経歴について
  - \* H11年 巡査拝命される
  - \* 現在、捜査研究所勤務  
特に、保護犬の活動と見守りに尽力されている。
  
- ② 人間と動物の絆について
  - \* 犬も、育て方によって、表情容姿が変わり、  
保護後、人間と同じに意思が通じる感じがする。
  - \* 保護犬を警察で預り⇒保健所⇒保護団体等  
のルートで処理される。
  - \* 保護犬の処分について  
2013年…176,000匹  
↓  
2023年…128,888匹
  - \* 犬も、アイコンタクトが通じる。
  - \* 犬の嗅覚は、人間の3倍もある。
  - \* 今日は何の日？ と問われたら ⇒  
残りの人生の最初の日であるように過ごすこと。

犬は、今を生きている。  
∴ 未来を想像することもない。

### II、講師から聞かせて頂いた、私が初めて知った言葉

- ① オキシトシン(幸せホルモン)
  - \* 出産時に母性ホルモンのスイッチが入ること。
  - \* ペプチドホルモンのことで、脳下垂体から分泌される  
幸福感や、学習力や、集中力などに影響する。

## ② ネオテニー(功形成熟)

- \* 動物において、性的に完全に成熟した「固体でありながら非性殖器官に、未成熟な幼生や性質が残る」現象のこと。

## ③ オーラ(雰囲気)

- \* 人や、生き物の周りを、放されている生命エネルギー、別の言い方で「波動」という表現をしても良い。
- \* 「オーラ」は、地球上に存在する、人間・動物など生命体の周りを、取り囲むスピリチュアルなエネルギー。

## Ⅲ、小生の「犬」との生活体験記

### ① エピソード紹介

- \* ビーグル犬「ララ」と生活して、犬との絆を深く感じた。
  - ⊕ 毎日、帰宅した時に、ララが、庭で仰向けになり好きなようにしてくださいと、手足を動かしてくれた。
- \* 妙見山の西側にある高台寺山の山中で、谷に向かって
  - ⊕ 勝手に下りて行き、その日は帰って来なかった、……その日は、諦めて、翌日探しに行こうと思っていた。
  - ⊕ 翌朝目が覚めて犬小屋を観たら、小屋の中で何もなかったように、眠っていた。……どのようにして、長い道のりを、ひとりで帰って これたのかなー ！！ ！！ ！！

今回の講義に参加させて頂き、「犬」の素晴らしさを  
改めて、思い知りました。  
ありがとうございました。

(2班 広報担当 : 中田利男)